



学校の「裏舞台」

教頭 宇野 宏之祐

日本では、ほぼ全ての方が義務教育を受けてこられたと思います。こういった意味においては、学校教育のイメージは、全ての方が自身の経験に基づいてもっていると言えるでしょう。しかし、こうした学校現場の「表舞台」を下支えしている「裏舞台」については、あまり知られていません。恥ずかしながら私自身も、教職に就いてすぐは、学校現場の具体的な取組と、大学で学んだことが明確に結び付けられていませんでした。その後の教職経験や教育行政の経験を経て、学校の「舞台裏」が見えてくると、「ああ、そういう目的でその取組があったのか」「この取組とこの取組は、段階的に考えられて計画されていたものだったのか」などと納得できることが増えてきたように思います。

先日、私は、小学部の宿泊学習の引率をしました。宿泊先は「おたる自然の村」でした。宿泊学習は5年生が行くもので、行き先は「自然の家」。修学旅行は6年生が行くもので、行き先は「ホテル」というイメージはないでしょうか。(例外もありますが)。「舞台裏」から見ると、実はこれにも訳があるのです。宿泊学習や修学旅行は、学習指導要領では、「特別活動」の「遠足・集団宿泊的行事」に位置付けられています。そして、「見聞を深める」「自然や文化などに親

しむ」「よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積む」といった3点がねらいとして示されています。そこで多くの学校では、5年生の宿泊学習においては、「集団生活や公衆道徳」に重きを置いた活動を行うために、自然の家などの施設を利用しています。そして、そこでの経験や得られた学びを基礎とし、次の学年に、より「見聞」に比重を置いた修学旅行へと発展させています。こうしたことを踏まえて、道教委が規定している教員引率旅費や旅行日数は、宿泊学習と修学旅行とは異なります。また、引率することのできる教員数も、障がい種ごとに規定されています。

今年度の小学部の宿泊学習は、公共の交通機関を利用した旅程でしたので、社会性や道徳性が求められる場面が多くありましたが、その分、子どもたちは、とても良い経験をしたように思います。この経験を基礎として、来年度は修学旅行として、より「見聞」に比重を置いた旅程が組まれるものと思います。ちなみに、この「見聞」は、単なる「経験」としてではなく、日々の学習内容の延長線上にある「見聞」となりますので、修学旅行の中で、毎日の学習内容が総合的に発揮されることを期待しています。1年後の子どもたちが楽しみです。

10月予定表

1日(日) バドミントン中体連新人戦	12日(木) 校内放送(中)、舎外清掃(舎)
2日(月) 学習発表会特別日課(幼～20日) 児童会選挙(小)、朝会・認証式(中) 個別懇談週間(～13日)	18日(水) 学習発表会総練習(13:30放課)
3日(火) 新陽小学校との交流(小5・6)	19日(木) 避難訓練(舎)
5日(木) 校外学習(小1・2年1・2組) 校外学習(小3年) 仲よし広場(舎)	20日(金) 漢検
6日(金) 参観日、ふれあいフェスタ、英検	21日(土) 学習発表会
9日(月) スポーツの日	23日(月) 振替休業日
10日(火) 月曜日課、二計測(幼)、 朝会・任命式(小)、校内放送(幼)	24日(火) 学校運営協議会
11日(水) PTA社会見学、校内放送(小)	25日(水) 誕生会(幼) PTA厚生部会・研修部会
12日(木) 学カテスト総合B(中3)	27日(金) 児童総会(小)
	29日(日) 道特P合同大会
	30日(月) ALT来校(幼・小)
	31日(火) ハロウィン(舎)

令和5年度 学習発表会のお知らせ

日時 10月21日(土) 10月23日(月)は振替休業日となります。

8:50～10:10 小学部演目発表
10:25～11:15 乳幼児相談室・幼稚部演目発表
11:30～12:25 中学部演目発表

詳細は、「学習発表会のお知らせについて」を御覧ください。(板垣)

次年度(令和6年度)から、中学部の制服が新しくなります

現在の制服は平成11年から使用してきましたが、昨年度、生地が生産中止となるため現在の制服は製造できなくなることが分かりました。これを機に、ジェンダーレスに対する配慮も取り入れて、新しいデザインの制服に変更することにしました。中学部で新制服のコンセプトを検討して、業者に見本を届けてもらい、中学部の生徒の意見も取り入れて、新制服のデザインを決定しました。

基本のスタイルは、現在と同様にブレザータイプですが、チャコールグレーのブレザーにグレーチェックのスラックスやスカートを合わせた落ち着いた印象になっています。ネクタイ・リボンはえんじをベースにしたレジメンタル柄を採用しました。ジェンダーレスの考えから、男子用、女子用とはせずに、スラックスとスカート、ネクタイとリボンからそれぞれ好きな方を選び、ブレザーもストレートラインとプリンセスライン(ウエスト部分にくびれがある)の2種類から選ぶことができるようにしています。また、指定のニットベストを着用したり、夏服のときはポロシャツ(白色または紺色)を着用したりすることもできます。

なお、今後5年間は新旧どちらの制服を着用しても良いこととしますので、在校生はもちろん、新入生が卒業生から譲ってもらった現行制服を着用しても構いません。

現在、服装規定などを検討しているところです。新入生の皆さんには、2月に実施予定の入学説明会の際に、細かな内容をお伝えする予定です。

(三林)

